



—皆様
御機嫌よう

わたくし
アルバートと
申します

次期当主となられます
ヤマト様の専属執事を
担わせて頂いております



ヤマト様は立派な当主と成るため
多くの公務・レッスンに励まれる毎日…

私も微力ながら
お力添えとお世話を
させて頂いております



お茶をご用意
致しましたので
ご休憩されては
いかがでしょうか？

…！
＊わり＊



ああもう！
今日なんで
こんなに仕事
あるのさ…

特に今日は
量が多いようで
ございますね…



あ…

あのさ
アル…

愛称…

なんでしようk…



その…

勃っちゃった

あと前キツくて
脱いだ…

Mon Dieu!!

ボキッ

パブロフの
犬です!!

その…

疲れマラと
アルの香水の良い匂い
してきたら反射的に…

おさまら
ない…

ほんとにめん…

え…ええ…
勃起する要素
今ありましたか…?



…しかしながら
ヤマト様はまだ御公務が…

となると早急に勃起を
治めて頂くべきであって…
私が出る事は—

せ…僭越
ながら…

お手伝い…
いたしましょうか



あゝアル

あゝアル

ちゅ

ちゅの

ちゅ



...申し訳ありません
お手伝いのつもりが...

私が...「欲しく」
なってしまいました...

ちゅ...は...

くはあ...

は...

は...

は...

